

30年の重みはどれくらい？

4月23日、当社中田光子さんが二戸警察署長・二戸地区交通安全協会会長連盟により30年間無事故無違反により、優良運転者表彰を受賞しました。

一口に30年ですが、一日一日積み重なった30年には重みがあります。おめでとうございます。

お化粧直し ~福田運送~

ひと冬越して働いてくれたダンプに毎年恒例の化粧直しをしました。

外注せず自分たちの手でやることによって、仕上がりは1台1台違いかもかもしれませんが、ダンプや物を大切にすることが芽生え、それが「安全・安心」へとつながり、やがてお客様からの「信頼」へと変わっていくと願っています。今年もきれいになった福田運送のダンプをよ



手作業で念入りに！



真っ白に！



POWER

4月の空は、冬の扉がなかなか閉まらず記録的に不順だった。先日、事務所の洗濯場のコンクリートの割れ目に雑草を見つけた。不順な天候も場所の悪さもものともしない根性である。自然は自分でしたたかに春を準備しているのだ。今世の中は『春待ち』ではいけないのだそうだ。『自分で考え自分で動く＝自立』ということを経験から教えられた。



できることから

資源産業のはしくれとしては、地球のスネばかりかじっては申し訳ないと、4月から試験成績報告書を表裏印刷とすることにした。

路盤材の場合表紙込み20ページ、データ部分を表裏印刷とし、一部11ページの構成とした。一部からA4用紙9枚の削減である。

地球にやさしいのだ。と自己満足。しかし、それだけではない。一年分の枚数に単価を掛けてみるとけっこうな数字になる。地球にやさしいことは、会社にやさしいこと

安全特集

《安全について考える》

4月17日、季節はずれの雪が舞う寒い一日、当社創立記念日に合わせ、恒例の安全祈願祭・安全大会を開催いたしました。当日は全員で安全について考える一日となりました。

その1《安全祈願祭》

朝、当社採石場の御神体を祭る御堂に集合、これから一年の無事故を祈願しました。



その2《安全大会前半》

開催に先立ち、福田運送において19年間運行管理の業務にあたり、安全管理に顕著な功績のあった佐藤公一さんに『安全管理功労賞』が授与されました。

その後、二戸労働基準監督署小田署長様より『管内の労働災害発生状況と対応』について講和をいただきました。

引き続き、二戸市保険福祉部高林保険師様から『健康の維持と増進』と題し講話をいただき、健康体操により実際に体を動かしながら指導いただきました。思うより動かない我が身に、身体も硬いけど頭も堅いと実感し



皆ずいぶん真剣だ…？



今後も厳しい愛情指導願います！



その3《安全大会後半》

食事は和気藹々。弁当と豚汁をいただきお腹も満腹。日頃、座っていることが多い人が多い中、午後からの睡眠が心配でしたが、予定通り再開し、二戸警察署佐々木交通課長様から、『安全運転について』の講話をいただきました。

リアルな映像に「ドキドキしました。」内のタクシーに取り付けられた「ドライブレコーダー」による実際の事故の映像を見て眠気もふっ飛びました。

その4《安全の誓い》

最後に全員で安全の誓い唱和して閉会しました。

『我々フクタ、福田運送の社員は人命尊重という基本的理念に基づき、一顧となって「労働災害」「交通災害」ゼロをめざし、安全で快適な職場づくりに努力することを誓います。』

その5《分科会》

全大会終了後、フクタと福田運送に分かれて現状の問題点やこれからの課題について確認しました。

編集後記 回は皆様にお願ひがあります！

当社では、お客様のお役に立つ商品及び販売、サービスづくりに試みよう今回アンケートを実施させていただきましたことになりました。お手数をおかけいたしますが、同封の封筒(切手不要)にて投函していただけますよう何卒宜しくお願いいたします。

フクタグループ

発行



(株)...

砕石部

